

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
大間	6月28日	02道路・交通・建物	有明橋の改修	おしゃれなまちづくりの一環で、有明橋が改修されるということだが、今年は無理でも、来年には取り掛かってほしい。	長寿命化を図るときに、併せておしゃれ要素を加える予定である。	まちづくり課
大間	6月28日	02道路・交通・建物	コミュニティ広場	コミュニティ広場の設置を検討している。どのような手順で進めればよいか。	町民課にお越しいただければ、詳しく説明させていただきます。	町民課
大間	6月28日	03水道	水道料金	今後、水道料金が値上がりするとのことであるが、町民に告知する時は、要因をしっかりと説明してほしい。	料金の見込みが分かり次第、値上がりの根拠をしっかりと説明したい。	上下水道課
大間	6月28日	08農業	はだか麦焼酎の研究	はだか麦を使って焼酎ができると思うので、ぜひ研究してほしい。	まずは、他の地域にはない試みと思い、「おやつ」から取り組んだ。今後の参考としたい。	産業課
大間	6月28日	12その他	区長と統括広報委員	区長と統括広報委員を分けて選べるか。	統括広報委員は、町が定めた条例で設置しているので変更する方法もある。現時点では、他地域からの要望は聞いていないので、地域として要望を出していただいたら検討していきたい。	総務課
上高柳	9月28日	01防災	防災士	松前町には、自主防災組織はあるが防災士会がないため、防災士の組織を作ってはどうか。また、防災士のスキルアップにつながるような研修をお願いしたい。受講に際しては、人数を限定するのではなく、全防災士を対象としてもらいたい。	現在は、年に1回のフォローアップ研修を実施しているのみである。防災士の方とも相談させていただくほか、県の防災士会などの組織と連携できるような体制づくりを考えたい。防災士の研修の充実については、どのような対応ができるのか早急に考えたい。 (※防災士研修の回数を増やすことで、まず、顔の見える関係を築きたい。そういった研修を繰り返すことで、防災士自らが防災士会の組織を立ち上げる機運を作れるような支援を検討したい。)	総務課
上高柳	9月28日	01防災	防災対策(ソフト)	HUGカードの研修を受講した。しかし、持ち帰って地域内でやろうと思っても、松前町にはHUGカードが1個しかない。ぜひ町で貸出しができるようそろえていただきたい。	来年度の予算化を含めて、早目の対応を検討したい。 (※12グループ分のカードを購入した。1月以降、地域の防災訓練等で活用してほしい。)	総務課
上高柳	9月28日	01防災	台風	水害時における避難勧告発令は、気象台の情報等を基に、半日ないしは前日には出せるよう余裕を持ってほしい。水害時における避難場所の徹底、訓練も必要である。今回の台風18号では、避難勧告が出されたが、防災無線の内容はほとんど聞こえない。また、避難を促す広報車が巡回していたが、上高柳地区で避難した方は数える程度だった。今回の台風で、重信川の堤防で14箇所もの漏水があったと新聞報道を見た。一番大きい20cmの穴が空いていたのは上高柳(新田)だった。今後は、迅速な情報発信をお願いしたい。	松山河川国道事務所からは、国道から上流の方で5箇所、国道から下流の方で(松前側)5箇所もの漏水があったとの報告を受けている。現在は、応急対策として、雨水防止のシート張りや立入禁止柵の設置に着手している。今後、本復旧に向けては、発災原因の把握と堤防強化等の対策を実施していく予定と聞いている。引き続き、国土交通省に要望を続けていく。情報発信については、防災行政無線、広報車のほかに、マスコミを使った周知、ホームページ、フェイスブックを利用して発信した。今後は、現在の周知の方法に加え、他の周知の方法を検討していく。 (※携帯電話への送信、戸別受信機の購入補助制度を検討している。)	まちづくり課 総務課
上高柳	9月28日	01防災	台風	上高柳の重信川の堤防と土手の所の狭まった所に大雨が降ると、必ず土木の方が夜中中働いてポンプを回さないといけない状況が毎年何回かある。それらの対策を町はどのように考えているのか。今回の台風では、ポンプを2台回しても、水位が上昇していた。あれ以上だと、水が流れてくると追いつかない状態となると思う。	役場も、担当職員を配置して夜中3時くらいまで地元の方と協力しながら対応した。上高柳の水門については、今年度、県が機能アップではないが、ポンプ施設更新の設計をする予定となっている。今回の状況は、県に伝える。 (※運転状況は、県に伝達済みである。)	まちづくり課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
上高柳	9月28日	01防災	台風	今回の台風18号の経験を踏まえて、町において被害箇所、危険箇所、避難状況をとりまとめたものを区長さんに渡し、各地区の自主防災組織で利用できるようにしたらどうか。今の組織は、地震が中心で水害想定は出来ていない。今後の検討課題と考える。	現在、役場でも被害状況や対応状況のまとめを行っている。まとめに当たっては地域からの情報も必要になるので、今後、地域からの情報を聞いてまとめたい。 (※平成29年10月25日付けで「台風18号に係る災害対応等報告書」をホームページで公表した。)	総務課
上高柳	9月28日	01防災	台風	新田のポンプは、いつでも水がくめるのか。重信川と新田川の水位の調整でポンプが動くことになるのか。早目の放水はできないのか。	ポンプを稼動するときには、真空にして水を送り出す。水が余り溜まっていない状態でポンプを回すと真空にならずにエアをかねでポンプが稼動しなくなるため、ある程度水が溜まっている必要がある。	まちづくり課
上高柳	9月28日	01防災	台風	重信川の河床が浅くなっているのではないかと。	今回の台風を踏まえて、しゅんせつについて国交省に要望をしていく。 (※今回の台風を踏まえた点検を行い、整備が必要な区間について早急な対応を要望している。)	まちづくり課
上高柳	9月28日	02道路・交通・建物	おしゃれなまちづくり	おしゃれなまちづくりで、橋の整備をしたとの話があったが、上高柳地域内で改修している橋は白く塗られているだけのような気がする。町花のヒマワリをデザインするのはどうか。	義農橋の欄干には、麦の穂と俵をデザインしたパネルを取り付けている。おしゃれなまちづくりの実施に当たっては、審査委員会でデザインの専門の先生方の御意見をいただいている。全ての橋をおしゃれにすることはできないため、選定して実施している。要望があれば検討する。	総務課 まちづくり課
上高柳	9月28日	02道路・交通・建物	有明橋の改修	有明公園の東の橋を改修する話があったが、橋の幅をもう少し広げてはどうか。また、公園の雰囲気に合った欄干にしてはどうか。	橋の幅は広げない。広げることになると河川占用を再度とらなくてはならず、現在の高さからもっと高い橋にすることが必要になる。よって現在の占用の範囲内で実施する。橋の欄干については、公園の雰囲気に合った欄干を検討する。	まちづくり課
上高柳	9月28日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	ひまわりバスのバス停が三原酒店の所に変更したのはなぜか。	乗降時の安全確保の観点から変更した。	町民課
上高柳	9月28日	03水道	水源、送水	上高柳の水源地の水は、どこをどのように回っているのか。	上高柳の水源地の水は、恵久美浄水場に集めてから各家庭に送水している。	上下水道課
上高柳	9月28日	03水道	浄水場施設整備	西古泉浄水場に、なぜ膜ろ過設備を入れるのか。	クリプトスポリトジウムという病原性の原虫を除去するためと、地震等の際に水の濁りを取り除くことを目的としている。	上下水道課
上高柳	9月28日	03水道	水道事業経営	今後、西古泉浄水場を整備すると赤字が大きくなるとの説明があったが、現在、老朽化している配管類の更新が加われば更に赤字が大きくなると思うが、その点についてはどのように考えているのか。	配管類は、道路改修と併せて、効率よく更新している。試算の中で配管類の通常の更新費用は含んでいる。	上下水道課
上高柳	9月28日	06学校	学校の水道水	孫が学校では水が飲めないと言って家から水筒を持って行っている。学校の水は飲めないのか。飲めるように検討してもらいたい。	学校の水は、町の上水道から校舎屋上の貯水タンクに貯めて、各施設で使っている。この貯水タンクは、定期的に検査を行っているので、学校の水が飲めないことはない。ただし、最近では家庭でも水を沸かしてから飲む、市販されているペットボトルの水を飲むなど生活環境が変化している。そのような状況から水筒を持参しているのではないかと考える。	学校教育課
上高柳	9月28日	09観光	はんぎり	はんぎりについて、佐渡島でもはんぎりの競漕をやっているが、連携してみてもどうか。	全国的にはんぎりを使った行事があることは認知している。連携することも将来的に面白いと思う。御意見として承る。	産業課
上高柳	9月28日	12その他	町政懇談会	昨年の町政懇談会全体でどのくらいの意見が出て、どの程度町政に反映されているのか。また、上高柳地区においてどのくらいの意見が出て、どの程度反映されているのか。	各校区のまとめたものを区長さんにお渡ししている。また、全体分は町のホームページで公表している。	総務課
上高柳	9月28日	12その他	町政懇談会	町政懇談会の開催時期について、田植え時期と稲刈り時期は避けてほしい。	来年度以降は、区長さんとも相談して時期を決めたい。	総務課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
恵久美	5月29日	01防災	避難情報	ゲリラ豪雨の時の避難指示はいつ出るのか。	避難のタイミングは、重信川の観測所からの情報に基づき出していきたい。 重信川流域市町で協議会を結成していて、会議があるためそこでも協議していきたい。	総務課
恵久美	5月29日	01防災	防災行政無線	防災行政無線の点検を地元ですることは可能か。	町で調査点検を行う。	総務課
恵久美	5月29日	02道路・交通・建物	調整区域	人口増にもつながるので調整区域の除外できないか。	簡単にはできない。一部、除外してほしい旨を県に申請していきたい。	まちづくり課
恵久美	5月29日	02道路・交通・建物	道路の改修	永田交差点から北の道路などの改修はどうなっているのか。	町道、水路の改修は、大字の区長さんを通して行っている。県道については、今後も県に要望していきたい。	まちづくり課
恵久美	5月29日	02道路・交通・建物	道路	永田交差点を拡幅してほしい。	他の地区でも話が出たが、土地の手当てができないため進まないと聞いている。	まちづくり課
恵久美	5月29日	02道路・交通・建物	水路	町の恵久美浄水場への道路が狭いため、大型トラックが入らない。水路を暗きよにすることはできないのか。	水路は、道後平野土地改良区のものであるため難しい。	産業課
恵久美	5月29日	04環境	河川	神寄川の葦を除去してほしい。	河川の適正管理については、県に要望している。今後も要望していく。	まちづくり課
恵久美	5月29日	05子育て	学習問題	ひとり親家庭の学習問題をどう考えているか。	教育委員会と福祉課に係る問題である。十分とまではいかないが、受入れ設備はあると思っている。	教育委員会 福祉課
恵久美	5月29日	08農業	農地中間管理機構登録人数	農地中間管理機構の登録人数を教えてください。 松山市は啓発パンフレットを独自で作成しているようですが、松前町は作成しているのか。	資料を持っていないので、確認してからお知らせする。 (※現在、農地の貸し手は9人、借り手は3人である。松前町は、公益財団法人えひめ農林漁業振興機構が作成したパンフレットで対応している。)	産業課
恵久美	5月29日	12その他	職員研修	新規採用職員の研修をエミフルで行ったらしいが、今後農家でさせてみてはという意見がある。	意見としてお聞きしておく。	総務課
昌農内	9月22日	01防災	防災行政無線	先日の台風のとくに、防災行政無線が窓を開けないと聞こえなかった。対策をしてほしい。	防災行政無線以外にもホームページ、フェイスブック、テレビや広報車など通じて周知をした。この件については、各地区でたくさんの意見を頂いている。防災行政無線を補足する方法(携帯メールや戸別受信機など)を今後検討したい。	総務課
昌農内	9月22日	01防災	台風	先般の台風18号の雨量や重信川の水位変動について、住民向けの説明会を開催してほしい。	住民向け説明会を実施するよう国交省に要望する。 (※12月22日に国交省が説明会を開催する。)	総務課
昌農内	9月22日	01防災	避難行動要配慮者	お年寄りなど一人で避難できない人たちの名簿を事前にもらっているが、自分たちのことではいっばいっばいである。	災害時の要支援者の名簿は、登録制である。役場だけでは手に負えないため、自主防災組織や民生委員にも情報を渡しており、地区での共助をお願いする。また、各地域で個別の避難支援計画策定の進捗に差があるため、未策定の地域には作ってもらうようお願いする。	健康課
昌農内	9月22日	02道路・交通・建物	街路灯	夜間の農協付近が暗い。ライトにお金を使っておしゃれにしようか。	国体終了後、現地調査を実施し、優先順位を付けて順次設置したい。	まちづくり課 総務課
昌農内	9月22日	02道路・交通・建物	空き家対策	近所の空き家に雑草が生い茂っている。役場に問い合わせても持ち主がいるため関与できないと言われる。	危険な状態と行政が判断すれば、所有者を調査して正しい管理がなされるよう指導する。	まちづくり課
昌農内	9月22日	04環境	河川	国近川大井出川内側の大きな木を切ってほしい。	県に要望しておく。	まちづくり課
昌農内	9月22日	06学校	放課後児童クラブ	放課後児童クラブは、夏休み期間中だけの利用はできないか。	要望があるのは承知している。前向きに取り組んでいきたいと考えているが、場所と人手の確保に苦慮しているのが現状である。	福祉課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
昌農内	9月22日	06学校	放課後 児童クラブ	県の家畜保健所跡地に児童クラブを設置できないのか。また、人材確保のための具体策は。	児童クラブ設置場所の選定基準として、学校から近い場所と保護者の送迎がしやすい場所を設定している。家畜保健所跡地は、土地が広すぎることでと土壤調査をしなければならないことから児童クラブを設置には向いていないと考えている。人材確保の具体策としては、大学やハローワークでの募集、保育所を定年退職した人や現職の知り合いを当たるなどしている。	福祉課
西高柳	9月19日	01防災	防災行政無線	台風の時に防災行政無線が聞こえなかった。なんとかしてほしい。	十分ではなかったと思うが、防災行政無線以外にもホームページ、フェイスブック、テレビや広報車など通じて周知をした。この件については、各地区でたくさんの意見を頂いている。防災行政無線を補足する方法(携帯メールや戸別受信機など)を今後検討したい。	総務課
西高柳	9月19日	01防災	河川	重信川破堤のおそれがあると言っていたが、具体的にどの辺りか。これに対する対策は。	河口から5キロの地点、南クリーンセンターの辺りである。対策としては、重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の中で堤防の補強をしてもらうよう要望している。	総務課
西高柳	9月19日	01防災	避難所	大間や上高柳に住む高齢者にとっては、避難所が遠いのではないか。	あのタイミングで避難勧告出されても逃げられないという声をたくさん頂いた。今後の検討課題にしたい。	総務課
西高柳	9月19日	04環境	墓地	先日の台風で墓地が浸水した。重信川の川底が盛り上がり上がってきことが原因の一つではないか。関係機関に状況を知ってもらいたい。	昨年の町政懇談会でも、他地区から意見が出ていたため、重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の中で住民が不安を抱いていることは国交省にも伝えてある。当時は、今のところ支障がないとの回答だったが、引き続き要望していきたい。	総務課 町民課
西高柳	9月19日	04環境	墓地	重信川の河川敷にある墓地の墓石が流水によって倒れた。なんとか防御してもらえないか。	堤防で守っていない箇所なので難しいとは思いますが、意見があったことは国交省に伝えておく。	町民課
西高柳	9月19日	04環境	騒音問題	飛行機による騒音問題について調査をお願いしたい。	松前町は、騒音に対する補償がない地域と聞いている。県に確認をするので、今後の対応としたい。 (※11月17日～23日、大阪航空局が騒音調査を実施。)	町民課
西高柳	9月19日	06学校	不登校	不登校の子どもたちのための学校以外の逃げ場所はないのか。	教育相談や公民館の空きスペースなどで居場所作りはしたいと考えている。	学校教育課
西高柳	9月19日	08農業	特産品	休閑地を有効活用して特産品の生産はできないか。また、町の特産品のPRを大々的にしてはどうか。	他地域では、集落営農に取り組んでいるところもある。地域で取組が難しい場合は、産業課まで問い合わせしてほしい。特産品のPRについては、国体開催時にPRするほか、まさき村での販売、ホームページに特設ページを開設するなどしている。	産業課
西高柳	9月19日	11文化・歴史	戦没者	台風の影響で戦没者墓石が10本以上倒れた。国や県から修繕費の補助はないのか。	県に問い合わせをして現在確認中である。要望として声があることを伝えておく。後日回答したい。 (※問合せの結果、補助はないとの回答だった。)	福祉課
西高柳	9月19日	12その他	国民健康保険	国民健康保険の保険者が町から県に変わると知った。そのときに保険税額が変わらないと発表しているようだが、その根拠を教えてください。	保険者が県に変わるというよりも、県が加わるものである。国民健康保険が広域化する平成30年度以降は、県が必要額を計算して、その額を町が納めなければならないようになる。先日、県が試算した額が通知されたが、今の保険税額よりも高いものであった。しかし、その試算には税金の徴収率などは加味されていないため、それらの要素を勘案すると、今のところは税額は変わらないと見込んでいる。 (※来年度の県へ納付する金額が未確定であるが、平成29年11月末時点において推計した場合、松前町の国保税率を当てはめると、国保税収入見込みで県への納付金が賸る見込みとなっている。)	保険課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
西高柳	9月19日	12その他	松前町 スローガン	町長が進める活力あるまちづくりの施策を知らない人も いる。松前町のスローガンを決めて大々的に出しては どうか。	「誇れるライフタウンを目指して」というスローガンを選挙のときから申し上げ ている。第4次総合計画の中にもスローガンがあるため、それらをスロー ガンに町政を進めていきたいと考えている。	総務課
西高柳	9月19日	12その他	総合計画	第4次松前町総合計画の中で人口目標を微増と位置 付けているが、具体的な方策はどこに載っているの か。	総合計画のほか、平成28年2月に策定した総合戦略の中でも人口減少対 策について決めている。	総務課
西古泉	5月18日	01防災	不発弾処理 連絡方法	4月27日に筒井地区で不発弾が見つかったとのこと であるが、区長には連絡がきていないようであった。防災 無線だけでは聞こえないので、メールなども活用して周 知してほしい。	まず伊予署に連絡し、伊予署の指示により現場を封鎖をした。人を近付け ないことを最優先としたため、連絡において不手際があったかもしれない。 学校へは、不発弾の大きさから爆発しても学校への影響はないため神経 質にならないよう伝えるなどの対応を行った。 メールなどは検討し、活用していきたい。	町民課 総務課
西古泉	5月18日	01防災	防災意識	災害の少ない松前町に住む人たちの防災意識を高め る必要があると思うが、どのように考えているか。	昨年、町単独で防災士養成講座を開催し、47人の防災士が新たに誕生し た。地域の防災のリーダーとなる防災士の皆さんを中心に、防災講座など を開催したり訓練を行ったりするなどして、一般住民の皆さんの意識を高め ていってほしい。その際は、町や消防署も、職員や署員を派遣して一緒に 取り組んでいきたいと考えている。 広報でも、毎月「松前の防災力」で情報提供を行っている。 個人では限界があると思うので、地域全体で意識を高めていってほしい。	総務課
西古泉	5月18日	01防災	避難所運営	指定避難場所では、避難先にしている他地区の人たち と協力して避難所運営をしていかなければならないと のことであるが、町がある程度主導してもらわないと前 に進まないのではないかと。 防災士養成講座の後に、避難所で一緒になる地区の 防災士たちが避難所運営などについて話し合える機会 を設けてほしい。	講座に参加できない人もいるほか、自主防災組織の人も講座には参加して いない。避難所運営は、防災士だけではなく、みんなで話し合う必要があ る。自主防災組織の総会などで話し合っていくことが可能ではないかと思 う。地域主導で進めてほしい。町も、防災訓練などでも様々な想定を考えな がら、取り組んでいきたい。 学校には、地域の自主防災組織と話し合う機会があれば、積極的に話し合 うように伝えている。町、学校、自主防災組織の連携が必要だと思う。	総務課 学校教育課
西古泉	5月18日	02道路・交 通・建物	道路整備	町道41号線と筒井西古泉線について 【町道41号線】想い通りから南は、途中で道がとても狭 くなっている。水路も倒れかけているので修理をお願い したら、道路の拡幅工事を併せて行うと言われた。現状 はどうなっているのか。通学路にもなっているのか、対 応してほしい。 【筒井西古泉線】当初国体までに開通するとのことだ ったが、まだまだの状況に見える。現在の状態を知りた い。この道路が出来ることで道を横断しなければならない 場合が出てくるが、安全対策は考えているのか。	西古泉筒井線は、平成31年度を完成目標としているが、国からの交付金が 町の要望額に満たない場合は完成が遅れる可能性がある。西古泉筒井線 の道路完成後、利用状況を見て町道41号線の整備や、西古泉筒井線の安 全対策を考えたい。 町としてはこのように考えているが、地域での優先順位があれば、教えて ほしい。 町道41号線については、水路が傷んで農業用水に支障を来すのであれ ば、道路と切り離して土地改良事業として要望を挙げていただければ、対 応することは考えられる。 (※西古泉筒井線の開通予定…平成33年度)	まちづくり課
西古泉	5月18日	02道路・交 通・建物	古泉駅付近 小屋	古泉駅のところは、拡張されて便利になったが、小屋の ところはどうか。	地権者との関係で、現段階ではこのままの状態である。	まちづくり課
西古泉	5月18日	03水道	水道料金	水道料金は、どのくらい上がる見込みなのか。ある程 度の見込みは立つのではないかと。	新しく建設予定の西古泉浄水場は、基本設計ができておらず、用地交渉や 造成工事もあり、どのくらいの費用が必要なのか現時点では分らない。 精査をした段階で皆さんにお伝えしたい。	上下水道課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
西古泉	5月18日	06学校	放課後児童クラブ	今の建物は古くて狭い。新興住宅もあり、人数も増えるのではないかとと思われるので、新しく立て替えてほしい。	北伊予小の児童クラブは、学校内に敷地を確保することができたため、早く建設することができた。今後、岡田小の児童クラブも新築したいと考えてはいるが、新しい場所の検討ができていない(現在の場所は道が狭い)。平成32年度までに小学校6年生まで受け入れしなければならないので、それまでに整備できない場合は、他の施設を活用するなどの検討をしていきたい。	福祉課
西古泉	5月18日	06学校	放課後児童クラブ	現在の受入れ状況はどうなっているのか。	希望している児童は全て受け入れている。プレハブは利用できないとのことであるので、教室の一部を借りて行っている状態である。	福祉課
西古泉	5月18日	06学校	学校設備	岡田小学校の学校設備について ①上履きが盗まれる事件があった。靴箱のところにシャッターを付けることはできないのか。 ②小学校のプールが老朽化している。プールサイドがコンクリートなので、熱くて素足で歩くことができない。ラバーを付けることはできないか。観客席の足置き場に人工芝を設置しているが、雨だとぬめりがある。グレーチングなどの対応はとれないのか。	学校の状況は、教育委員会も実際に見て、どのような状況なのかは把握している。学校からも要望は上がっているが、シャッターやプールはその要望に入っていない(優先順位を付けて校長先生が上げている)。今年も他の優先すべき事項(給食室のシャッター、放送室のクロス張り替え)を行う予定としている。 上履きの件については、シャッターではなく防犯カメラを設置した。	学校教育課
北川原	5月22日	01防災	防災無線	防災無線が聞き取りづらい。希望する家にスピーカーを設置してほしい。	現場に出向き、聞こえづらい場所を調査し、方向を変更したり数を増やしたりしている。小型受信機の設置は、現在のところ考えていない。 (※台風18号での状況を踏まえ、携帯電話への送信、戸別受信機の設置を検討している。)	総務課
北川原	5月22日	01防災	伊方原発対応	伊方原発が事故を起こした時のシミュレーションをしてほしい。	国や県から、30キロ圏内は避難対策を考えるように言われている。松前町は30キロ圏外となるため、考えていない。	総務課
北川原	5月22日	02道路・交通・建物	役場駐車場	駐車スペースがなく、駐車マナーも悪い。ガードマンを雇うなど、対応を考えてほしい。	庁舎の敷地の中で広げられないか検討中。 (※旧保健センターを除却して、駐車場を設置する予定。)	総務課
北川原	5月22日	04環境	庭木のせん定	庭木が伸び放題になっている家がある。町から連絡してほしい。	庭木の除去は、まちづくり課が実施できる除去の対象になっていない。空家対策法を前提に調査を行う。	まちづくり課
北川原	5月22日	04環境	道路の草刈り	北川原側の道路の草刈りなどの費用を出してほしい。	県は、地域が行うことを推奨している(お金は出ない)。年に1度は堤防点検のため、県も草刈りを行っている。	まちづくり課
北川原	5月22日	04環境	汚水	珍味屋の出す汚水をどうにかしてほしい。2年前に町民課に要望したが、見る限り何も改善されていない。	調査を行う。 (※平成28年度に、対象事業者へ中予保健所が立入調査を実施し、水濁法の対象施設を確認したと聞いている。平成29年度においては、町は毎月第1月曜日にパトロールを実施。なお、対象事業者の1日当たりの排水量が水濁法の排水基準値以内のため、法による改善指導や勧告はできない。今後も保健所が対象事業者に立入る予定とのこと。町としては今後も監視を継続し、異常があれば保健所と連携し改善をお願いしていく。)	町民課
北川原	5月22日	05子育て	子どもの居場所	子どもの居場所として、放課後、子どもたちが集まることができる場所を作った。遠い子のために、学校から直接来られるようにできないか。	持ち帰って検討するが、登校から下校まで全て学校の責任になるので難しいと思われる。 (※下校途中の寄り道は、事故の可能性があるため要望できない。)	学校教育課
北川原	5月22日	05子育て	児童館	松前町は建替えの予定はあるか。	現時点では、決まっていない。	福祉課
北川原	5月22日	06学校	小学校の題材	小学校で、EM菌等、用途が定まっていない物を題材にして授業を行うのはどうなのか。	子どもには、適切な指導をしていかなければいけないと思っている。	学校教育課

平成29年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、平成29年12月末現在の対応状況です。)	担当課等
北川原	5月22日	06学校	小学校の下駄箱	小学校の下駄箱には、完全に壁を作ることはできないのか。	工事費用が高額となる。壁ではなく、防犯カメラを増設する必要性などについて検討したい。 (※防犯カメラを設置した平成27年度以降は、盗難等の事件が発生していないため、増設は不要と判断した。)	学校教育課
北川原	5月22日	06学校	中学校の教科書	5教科以外の教科書を置いて帰ることができる場所を作してほしい。	学習する物なので、持って帰ってほしい。	学校教育課
北川原	5月22日	12その他	役場職員の服装	役場職員に服装がふさわしくない人がいる。	職員必携があるので、それを基に指導していく。	総務課
塩屋	7月21日	01防災	水害対策	水害対策はどのようになっているのか。	国・県・周辺市町村が参加する「重信川減災対策協議会」において、ハード面とソフト面から対策を進めている。具体的には、堤防対策、情報収集の迅速化、広域避難の方法などを検討している。 町としても、重信川の浸水想定区域を踏まえ、気象情報や国・県からの情報を受けて、早目の対策を行っていきたい。各家庭でも、日頃からハザードマップを参考に、どのような対策や避難が必要か考えてほしい。	総務課
塩屋	7月21日	01防災	防災道路の整備	エミフルのところまでの防災道路をつくる計画を聞いたことがあるが、方向性はどのようになっているのか。避難を考えたとき、その道路だけで十分であるのか。	西古泉筒井線は、平成31年度の完成を予定している。 防災道路は、町民の皆さんが避難することを目的としているのではなく、物資搬入を目的としている。西古泉筒井線の防災道路は、避難所である松前公園園体育館までの物資搬入経路確保のために整備している。そのため、現時点では、それ以降の道路整備を進める計画はない。 避難経路については、この道路だけではなく、よりよい経路をそれぞれで考えてほしい。(※西古泉筒井線の開通予定…平成33年度)	まちづくり課 総務課
塩屋	7月21日	01防災	避難所設備	松前公園園体育館の駐車場が少なくなっている。松前公園園は避難所として位置付けられているが、駐車場増設の計画はあるのか。	増設の計画は、現時点ではない。避難が必要となった場合、松前公園園グラウンドを駐車場として活用することを想定している。	総務課
塩屋	7月21日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	停留所にベンチなどを設けられないのか。	路線に関する意見もあるので、総合的に検討を進めていきたい。 (※一部路線変更を協議中で、路線全体の見直しはその後となる。)	町民課
塩屋	7月21日	03水道	水道料金	水道料金はどのくらい上がる見込みなのか。	新しく建設予定の西古泉浄水場は、建設地やタンクの数などが決まっておらずどのくらいの費用が必要なのかが分からない。そのため、現時点では水道料金の値上がり幅も答えることができない。	上下水道課
塩屋	7月21日	03水道	水道管	全国的に水道の配管の入替え時期が来ているとニュースで聞いた。町の状況はどうなっているのか。	破損しそうな箇所から順次直していつている。 ニュースになっていたと思われる石綿セメント管は、町内にはほとんどなく、入替えも終わっている。塩ビ管、ポリ管、鋳鉄管などは今から入替えとなっている。	上下水道課
塩屋	7月21日	03水道	下水道整備	どのようになっているのか。	松前町全体の下水道を整備するという計画ではある。現在は、人口集中区域の整備を行っている。合併浄化槽の性能もよくなっているので、集中区域の整備が終わった段階で、それ以外の区域の整備手法を検討していく。	上下水道課
塩屋	7月21日	06学校	教育後援会費	中学校の教育後援会費を募っているが、高齢化が進んでいるため募ることも心苦しいのが現状。会費ではなく、町として各学校への予算を付けてもらえないのか。	町としても、必要な公費を支出しているが、部活動の遠征費にかかる費用など公費として出せないものが、「教育後援会費」から支出されている。その趣旨を踏まえ、御理解いただきたい。後援会費は任意のため、地区の状況に応じ対応をお願いする。	学校教育課